

平成 30 年 10 月 春日町図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成 30 年 10 月 26 日（金） 13 時 00 分から 13 時 40 分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	<p>(1) 光が丘図書館（以下「光」） 管理係長、運営調整係長・係員（3）、事業統括係長、子供事業統括係長 光が丘図書館長は欠席</p> <p>(2) 春日町図書館指定管理者（株式会社ヴィアックス）（以下「春」） 春日町図書館長、同館業務従事者、本社スタッフ（2）</p>
内容	<p>施設運営体制について</p> <p>（光）7 月に実施した防災訓練について （春）地震を想定し、図書館スタッフとボランティア、清掃スタッフで訓練を実施した。エリム春日町全体の防災訓練も 11 月に予定されており、図書館職員からは 2 名が参加する予定。例年、マンションの住民やスーパーの従業員、商店街の方も参加しており、消火器の実演や A E D 使用方法の確認等を行っている。</p> <p>（光）8 月のレファレンス件数の増加について （春）夏休み中で来館者が増えたことと、「夏休み宿題応援隊～レファ丸～」の影響だと思われる。また、夏休み期間中は子供だけでなく大人からもレファレンスを受けることが多かった。</p> <p>（光）保守点検等に記載の機械警備の内容について （春）外部委託している保守のうち、図書館外部からの不審者対応に関する内容のものだが、報告書に記載しているのは定期的な点検のことである。</p> <p>職員体制・会計収支について</p> <p>（光）9 月の新任図書館長研修について （春）4 日間の研修日程のなかで、図書館長としての役割や図書館業務について学んだ。図書館は様々な方にご利用いただくので、掲示物の書き方や表現の仕方などに注意を払うといった内容で、今後の掲示物を見直すきっかけになった。</p> <p>（光）利用者からの暴力行為等を未然防止するための方策、研修について （春）毎年度初めに接遇研修を行っているが、自分の身を守るための危機管理研修のようなものは実施していない。来年度以降の研修計画に取り入れていきたいと思う。</p> <p>一般事業について</p> <p>（光）昨年度末に館長が参加された～認知症への理解を深める新たな研修プログラム～N-impro(ニンプロ)体験会について （春）体験会に参加してみて非常に良いプログラムだと感じたので、ぜひ図書館で一般事業としてニンプロを実施したいと思っていたが、区の担当者としては、まず施設等の職員向けの研修として実施してほしいとのことだった。</p> <p>（光）先日、他館でも職員向け研修プログラムを実施した。春日町図書館でもぜひ実施</p>

してほしい。

(春) 承知した。実施に向けて区の担当者と調整したいと思う。

児童サービス事業について

(光) 7月の「カブトムシが来た！」について

(春) 昨年も行った事業で、今年も稲荷山図書館からカブトムシのつがいを譲り受けた。カウンターに展示したところ、来館者に興味をもって見ていただけた。

(光) 7月の「科学あそび～はじめてのスライム作りに挑戦しよう！～」について

(春) 定員 20 名を見込んでいたが、事前申し込みでなく当日参加制にしたところ、定員を大幅に上回る参加者が集まった。当日は材料も余っていたので急遽時間をずらして 2 部制で実施した。次回からは、事前申し込み制にして材料も人数分用意をしたいと思う。

(光) 8月の「～よしものサイエンティスト～かがくと森田くんのわくわく科学実験」について

(春) これまでも何度か実施していて、毎年楽しみにしている子供もいる。昨年から親御さんも参加できるようにしたところ、一緒に楽しんでいた。科学実験の本なども併せて展示しており、興味を持った子供が夏休みの宿題のために借りていく姿も多く見られた。

(光) 学校支援の状況について

(春) 9月から読書月間に入った学校もある。学校の図書委員会活動では、低学年への読み聞かせや読書の木、読書郵便、豆本作り、本の探検ラリーの学校版などを実施した。11月頃までは各校の活動が盛んになると思われる。

(光) 子供の読書推進を図るための保護者への啓発について

(春) ブックスタートやおはなし会は毎週行っており、そこで読書の大切さや親子のコミュニケーションの大切さを伝えているが、直接的なアプローチはできていない。

(光) 例えば本の探検ラリーは、ボランティアで参加される親御さんも読書の面白さを再発見する良い機会になっていると思われるが、その点についてはどうか。

(春) 本の探検ラリーを 9・10 月に実施した。学校としては保護者ボランティアを集めるのに苦慮するが、終わってみると参加者の感想は「参加して良かった」といった意見が多く、子供だけでなく親御さんや先生にも有意義な時間だと感じた。今後も積極的に実施に向けて取り組みたい。